学童期 (6~12歳)

第19回午後46 グループA

会話能力の発達で適切なのはどれか。

- 1.話し手と聞き手の交替の原型は乳児期前半から存在する。 pp.117-118
- 2.幼児期の会話能力はスクリプト知識の発達を基礎とする。 p.165
- 3.幼児期までは会話の開始は唐突である。 p164
- 4.相手に適切なタイミングでフィードバックする能力は幼児期に完成する。 p.183
- 5.発話スタイルの使い分けは学童期から出現する。 p.164

【課題】

それぞれの選択肢を分かりやすく言うと?

【ヒント】

スティルフェイス実験:親が無表情、無反応になると赤ちゃんは不安になる 適切なタイミングでフィードバック=相手の理解度に合わせて言い方を変える 発話スタイルの使い分け=場所や相手によって言い方を変える 第16回午前47 グループB

正しい組合せはどれか。

1. マザリーズー大人に向けられた子供の独特の発声

2. クーイングー特定の場面で発せられる自分なりのことば

3. プレリテラシー - 読み書きができるかのようにふるまう行動

4. スクリプトー大人との決まりきった相互交渉のパターン

5. ディスコースー複数の文からなるまとまった内容の書きことば

p.140

p.124

p.168

p.165

p.159 p.171

【課題】

それぞれの選択肢をどう正す?

【ヒント】

プレリテラシー(「前・読み書き」)=萌芽(ほうが)的リテラシー ディスコース(「周り・流れ」→談話):会話、ナラティブ(語り)

グループC 第16回午後46 p.155

メタ言語能力でないのはどれか。

1. 能動文を受動文に言い換えられる。 p.181

2. 文や発話の適切性を判断できる。

3. 単語の語尾音を抽出できる。

4. 文法の誤りを修正できる。

5. 過去の出来事を説明できる。

p.181 p.159

p.181

p.166

【課題】

それぞれの選択肢の具体例は?

【ヒント】※メタ(接頭語)= 超えた

メタ言語(「超えた・言葉」)=言葉で言葉が分かる→言葉を客観的にとらえる

メタ認知(「超えた・認知」)=俯瞰(ふかん)、客観視

メタファー (「超えて伝えるもの」)=隠喩

グループD 第23回午後33 児童期の言語発達の特徴でないのはどれか。 1. 論理的思考をし始める。 p.107 2.3つ山問題に正答できる。 3. 二次的ことばを用い始める。 p.182 4. メタ認知を活用し始める。 5. 素朴概念を用い始める。 【課題】それぞれの選択肢について、具体的には? 【ヒント】 3つ山問題:山の向こう側にいる相手から見て、何があるかを答える 二次的ことば: 不特定多数に向けて一方的に話す ※一時的ことば:特定少数と双方的に話す メタ認知(「超えた・認知」)=俯瞰(ふかん)、客観視 脱中心化:自己中心性を脱する p.182 素朴概念:日常生活の経験から自然に(素朴に)得る考え方



具体的操作期

- 脱中心化
- •保存の概念

「3つ山問題」

動画 https://www.youtube.com/watch?v=TRF27F2bn-A

第24回午前47 象徴機能はどれか。

- 1. 言語を客観的にとらえる働き
- 2. パターン化したやりとりをする働き
- 3. シンボルによって指示対象を代表する働き
- 4. 他者からの援助や共同によって課題達成する働き
- 5. 事物の属性に気づくことで共通の意味的概念を形成する働き

【課題】

それぞれの選択肢の名称は?

グループE

p.150

p.155

p.165

pp.111-122

p.137

p.177

p.173

p.172

- 1.語彙知識
- 2.文法知識
- 3.推論能力
- 4.エンコーディング
- 5.ワーキングメモリー

【課題】それぞれの選択肢は、以下のどれ?

- 【ヒント】
- 読解:文字の理解(読字)→単語の理解→文の理解→文章の理解→文脈の理解
- デコーディング(コード(暗号)を解く):文字を音声にする=読字
- エンコーディング(コード(暗号)にする): 音声を文字にする=書字

```
第21回午後46
音韻意識の定型的な発達で誤っているのはどれか。
```

- a. 4歳後半に語頭音抽出ができるようになる。
- b. 音韻意識の発達は平仮名の読みの習得の前提となる。
- c. 5歳前半までに3モーラ語の逆唱ができるようになる。
- d. 語の同定が可能であれば音韻意識が獲得されている。 e. 漢字語の読みを学習する際にも音韻操作能力が必要である。
 - 1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

【課題】

それぞれの選択肢を分かりやすく言うと? または具体例は?

【ヒント】

- 3モーラ語の逆唱:「逆さ言葉」(回文)
- 語の同定:語の意味を理解すること
- 音韻操作能力=音韻意識

グループG

p.166 p.166

p.172 p.167

p.127 p173

第26回午後46 読みの発達で誤っているのはどれか。 1.1音節に1文字が対応しないかな文字の読みは習得が遅れる。

- 1.1首即に1又子か対応しないかな又子の読みは省侍か進れる。
- 2. 読解にはボトムアップとトップダウンの両アプローチが関与している。
- 3. 語彙の豊富さは学童期を通じて子どもの読解能力と関連がある。 4. かな文字の習得が早いと読解力が高い傾向は、小学校高学年に なっても持続する。
- 5. ひらがな読みの方略は、小学校低学年期に非語彙処理から語彙処理に変更される。

【課題】それぞれの選択肢の具体例は? 【ヒント】1 辛節に1 文字が対応しないかな文字ー伊辛 - 馬辛 - 総辛

【ヒント】1音節に1文字が対応しないかな文字=促音、長音、撥音ボトムアップ:要素の理解から進める

トップダウン:全体の理解から進める

非語彙処理=1文字ずつ音に変換した後に単語として理解する

語彙処理=文字のつながりをそのまま単語として理解する

p.17

p.172

ヨット スポーツカー ヘリプコター ロケットエンジン

学童期の学習言語について誤っているのはどれか。

- 1. 非言語的文脈への依存が大きい。
- 2. 学習の手段として発達する。
- 3. 学校教育に依存して発達する。
- 4. 読み書きの獲得によって高次化される。
- 5. 思考・推論の道具として発達する。

【ヒント】

	生活言語能力(BICS)	学習言語能力(CALP)
機能	言葉を丸ごととらえて <u>感覚的(暗示的)</u> に理解	言葉を細かく分けて 認知的(明示的)に理解
レベル	具体的で基礎的	抽象的で応用的
互換性	聞く話す(話し言葉)	読み書き(書き言葉)
敏感期	0歳~12歳	8歳~
脆弱性	なし(忘れにくい)	あり(忘れやすい)

p.121

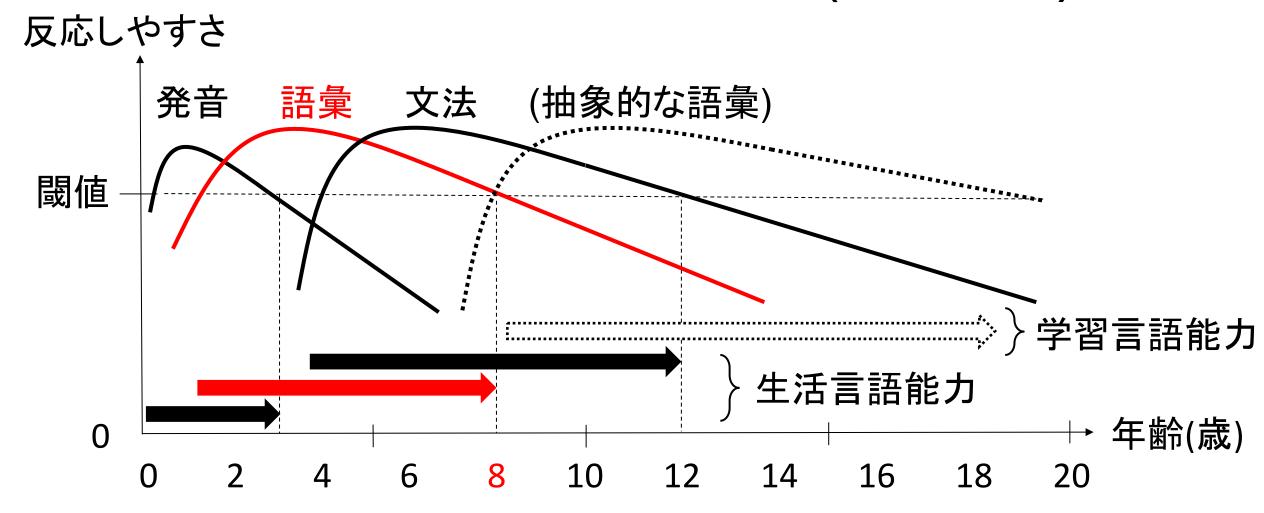
p.177

p.178

p.172

p.177

言葉の学習の敏感期(臨界期)



参照 https://commulabo.com/colums/cinema_therapy/ct202309_sesamistreet_1.html

第26回午後43

連語(コロケーション)的な意味を用いているのはどれか。

- a.社長は鈴木に目をかけている。
- b.油を3割引きで売っている。
- c.真っ赤な車が走り抜けた。
- d.山田は休憩室で油を売っている。
- e.あれは真っ赤な嘘だった。
 - 1. a, b, c 2. a, b, e 3. a, d, e 4. b, c, d 5. c, d, e

【ヒント】

- 連語(コロケーション): つながった言葉→広い意味では慣用句
- ※慣用句:連語と違って、それぞれの言葉からは類推できない
- ※ちなみに、連語も慣用句も生活言語

【課題】

連語と慣用句の違いは?

第18回午後69

- 発達性読み書き障害について誤っているのはどれか。
- 1. 何度も書いて覚える方法は学習の成果が上がりやすい。
- 2. 読み障害が認められれば書字障害もみられる。
- 3. 書字障害は単独でも出現する。
- 4. RANの成績は読み書き能力と関連する。
- 5. 母語によって発症率に差がある。

【ヒント】

- 何度も書いて覚える方法=書写
- 小学生への対応:読み書きの特別なトレーニングを行う。
- 読み障害:「読めないと書けない」=読み書き障害
- 書字障害:「読めるけど書けない」
- RAN(Rapid Automatized Naming)=文字の音韻変換の速度

グループK p.175

第21回74 中学1年生の女子。知的水準は平均以上。 発達性ディスレキシアで、読み書きともに重度の障害がある。 学校での指導内容で優先順位が低いのはどれか。

- 1. キーボードでの入力を練習する。
- 2. 英語学習は音声言語から開始する。
- 3. 分からない語彙を辞書で調べる。
- 4. 黒板の内容を撮影する。
- 5. 読み上げソフトウェアを利用する。

【ヒント】

発達性ディスレキシア=発達性読み書き障害=学習障害 中学生への対応:読み書きのサポートツールを使う。

【課題】

それぞれ選択肢の理由は?

グループL p.175





普通に話せるけど、読めない (知能は正常)



文字認知における認知バイアス

「エレクトロハーモニクス」というフォントのアルファベットは、どうしてもカタカナやひらがなに見えてしまい、日本人はアルファベットとして読めない。

まさに、学習障害の人が読むのに苦労している状態を 私たちが疑似体験できる。

出典 https://www.youtube.com/shorts/XHioWsq17oo





読み書きの起源

出典 NHKスペシャル「病の起源4 読字障害~文字が生んだ病~」

第22回午前67(改変)

グループM

特異的言語発達障害に併発しやすいのはどれか。

p.155

1. 自閉スペクトラム障害

p.165

- 2. 知的能力障害
- 3. 学習障害
- 4. 聴覚障害
- 5. 脳性麻痺

【課題】それぞれの選択肢の特徴とは?

【ヒント】

		知的能力	言語能力	読字能力	書字能力
知的障害		×	×	×	×
特異的言語	吾発達障害	0	×	Δ	Δ
学習障害	読字障害	0	0	×	×
	書字障害	0	0	0	×

p.175

第22回午前69改変

WISC-Vの下位検査のうち言語理解指標はどれか。

- a. 類似
- b. 単語
- c. 行列推理
- d. 数唱
- e. 絵のスパン
- 1. a, b 2. a, e 3. b, c 4. c, d 5. d, e

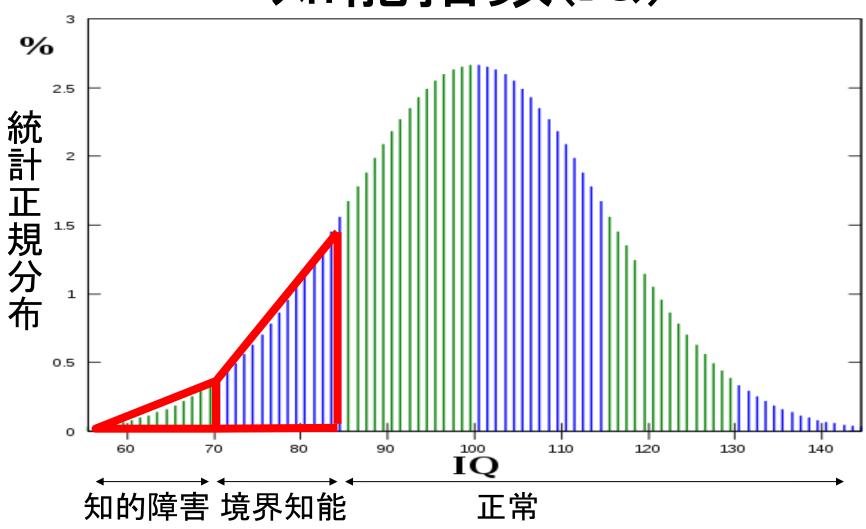
【ヒント】WSC=ウェクスラー児童用知能検査

主要指標5つ

	下位検査	例
言語理解	類似、単語	話す、推理する
視空間	積木模様、パズル	イメージする、片付け上手
流動性推理	行列推理、バランス	パターンに気づく、応用する
ワーキングメモリー	数唱、絵のスパン	注意集中、段取り、切り替え
処理速度	符号、記号探し	正確さ、手際良さ、器用さ



知能指数(IQ)





→常同的な言語

- 第21回午前32
- 認知療法理論における「歪んだ認知」でないのはどれか。
- 1. 非言語的思考
- 2. 恣意的推論
- 3. 二分法的思考
- 4. 過渡の一般化
- 5. 個人化

【課題】それぞれの選択肢の具体例は?

【ヒント】

恣意的推論:根拠なく、憶測で結論を出す

二文法的思考:「白黒思考」

過渡の一般化: 論理の飛躍

個人化:自分のせいにする

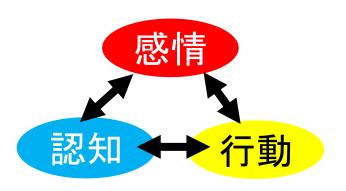




マイナス思考

偏った認知(認知の歪み)

	特徴
マイナス思考	何でもだめだ
白黒思考(全か無か)	全て良いか全てだめか
べき思考	こうすべきだ(だった)
思い込み(フィルター)	つまりだめだ
決め付け(飛躍)	だからだめなんだ
信じ込み	だめに決まっている
拡大解釈(過小評価)	いつもだめだ
感じすぎ(感情的決め付け)	どうせだめだ
一般化しすぎ、レッテル貼り	世の中(自分)とはだめなもんだ
個人化	自分のせいだ



認知行動療法

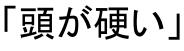
認知の偏り (自動思考)

マイナス思考 「もうだめだ」



白黒思考

「白黒付けたい」





べき思考

「こうあるべき」

「根性」

「精神力」

認知再構築 (リフレーミング)

プラス思考 「自分は大丈夫」 「これからできる」

グレー思考 「まあいいや」 カラフル思考 「他のことは?」

だったらいいな思考 こうしたい思考

- 第22回午後31
- 認知行動療法の技法でないのはどれか。
- 1. セルフモニタリング
- 2. 認知再構築
- 3. 行動活性化
- 4. ソクラテス式質問
- 5. コラージュ法

【課題】それぞれの選択肢の具体例は?

【ヒント】

セルフモニタリング:自分の行動を客観的にモニターして、考え方の癖に気づく。

認知再構築(リフレーミング):視点を変えて、考え方の癖を作り変える

行動活性化:形(行動)から入り、考え方の癖を変える。

ソクラテス式質問:「なぜそう思う?」と質問し続けて、考え方の癖に気づかせる。

コラージュ:貼り絵

リフレーミング

(いわゆる「ポジティブ返し」)

マイナス面	プラス面
周りを気にしぎる	周りをよく見ている、分析能力が高い
ネガティブ	用心深い
チャレンジしない	堅実
覚えが悪い	大器晩成のタイプ
がんこ	信念が強い
不満ばかり	問題意識が高い
格好がだらしない	ワイルド、野性味がある
悪い結果が出た	もっと悪いと思ってたからまだ良かった

ネガティブな言葉をポジティブに変換 negapositen

ネガポ辞典制作委員会

これぞ幸せの原点! これは、あらゆる人を前向きにする魔法の杖だ!

見方を変えれば、すべてがプラスになる。前向きになる魔法をかけてくれる1冊!

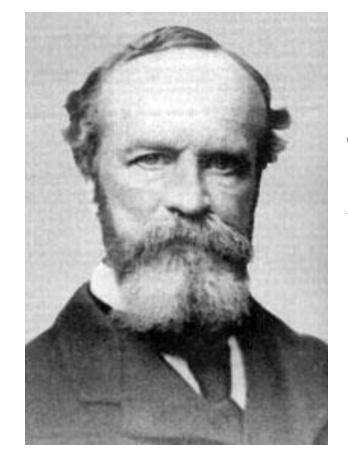
放送作家小山薫堂さん推薦

テレビで 次々紹介されて 話題のアプリ が本に!! 書籍でしか 見られない オリジナル コンテンツを 大量掲載 オンチー 誰にもマネできないアレンジ 緊張感がない。 肩の力が抜けている くうたら。 自分の気持ちに正直

惨敗ラ

本気になれる 頼りない→

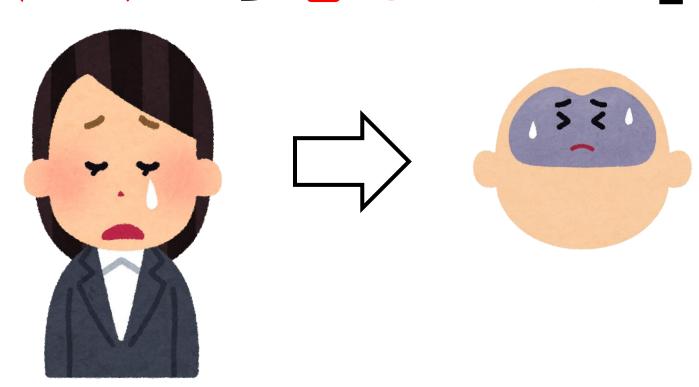
過度な期待を受けない



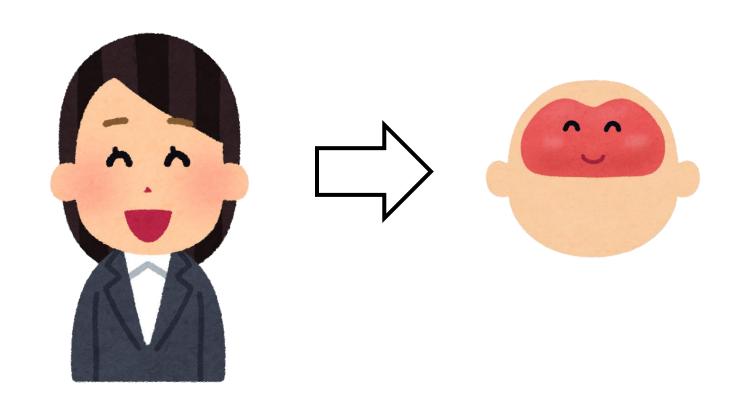
アメリカの心理学者ジェームズ博士

「悲しいから泣くのではない、泣くから悲しいのだ」

「悲しいから泣くのではない、泣くから悲しいのだ」



「笑うから楽しいのだ」



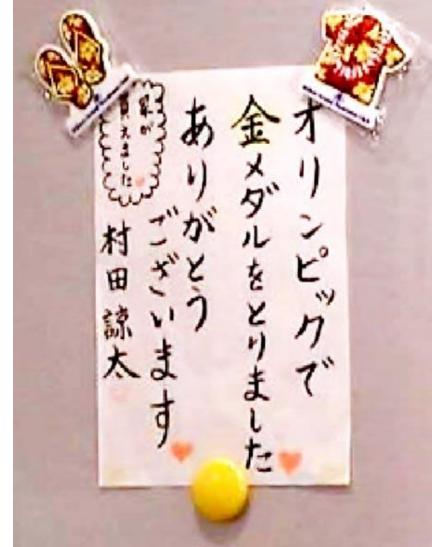


ワレンダ要因



想像を絶する危険を冒して 綱渡りに挑戦しました





マインドフルネス

「すること」モード

「あること」モード

	マインドレス	通常の意識			マインドフル
	ぼんやりとして	周りが	見えて	いる	研ぎ澄まして
	周りが見えなくなる		_		周りを見渡している
特徴					CC
	3				
集中力	\triangle	0	0	Δ	
注意力	\triangle	Δ	0	0	
例え	「自動操縦」	「手動操縦」		從」	「手動操縦+点検」





・実況生中継(マインドフルネス)

スクールカウンセリング

ブリーフセラピー

(短期精神療法)

	ミラクル	リソース	スケーリング
	クエスチョン		
辛吐	うまく行かなかった過去		
思怀	の原因ではなく、うまく行く未来の目標を考える	ਇえるもの * 人を再催 認する	さの打動を傾み里ねく
例	「もしも奇跡が起きたら、 ど う なってる?」	「何が役立つ?」 「誰が助けになる?」	「とりあえずどうする?」

「問題」が問題ではない。

「問題が問題であること」が問題である。



客観視するための視点

ミラクルクエスチョン



「うまく行く(理想の)

タイムマシンクエスチョン



「うまく行っている未来の 自分なら、どうする?」自分なら、どうする?」

「ロールモデルクエスチョン」



「自分の尊敬する人なら、 どうする?」

「その人(その自分)に何を聞きたい?」 「その人(その自分)は何と答える?」 「その人(その自分)はまず何をしたら良いと言う?」





いいなCM 日本生命 岡田准一 みらいのカタチ



ささやかでも精一杯生きて、その時その時の自分を自分で受け入れていく。

君はこれから何度もつまづく。 時にはもう起き上がれないほど苦しい時もあるだろう。 しかしだ、そのたびに君は起き上がる。何度も何度も起き上がるんだ。 つまづいても立ち上がる強さを君は持っているんだよ。

※グループワーク

- 「言葉と認知の関係について」「言葉の力」について
- 認知の偏りは・・・
- ・認知行動療法によって・・・